



2024年5月23日(木)
国立大学法人岡山大学
5月定例記者会見(学長発表)

岡山大学 × 吉備中央町

寄付講座「地域医療DX推進講座」の設置について

～地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)における
社会課題解決からWell-being社会の実現を推進～



国立大学法人岡山大学 学長
那須 保友

吉備中央町 町長
山本 雅則



本日の登壇者

○吉備中央町

町長 山本雅則



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

○国立大学法人岡山大学

学長 那須保友

理事(医療担当)・岡山大学病院長 前田嘉信〔寄付講座担当教授(兼務)〕

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・上級URA 佐藤法仁〔J-PEAKS^{*}担当〕

学術研究院 医歯薬学域(医学系) 助教(特任) 上田浩平〔寄付講座担当助教〕

敬称略



山本雅則町長



那須保友学長



前田嘉信理事・病院長



佐藤法仁副理事・副学長



上田浩平助教

*J-PEAKS: 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業

1. はじめに

岡山大学は2021年1月、「心豊かな暮らし」(Well-being)と「持続可能な環境・社会・経済」(Sustainability)を実現するという理念等が一致したことから、「吉備高原都市スーパーシティ構想」推進協議会にリードアーキテクトとして参画しました。

それ以降、同協議会において議論に加わり、構想の検討・立案が進められ、2022年3月10日には、内閣府の国家戦略特別区域諮問会議において、全国初となる革新的事業連携型国家戦略特区「デジタル田園健康特区」に吉備中央町が指定されました。(2022年4月12日に閣議決定)

本指定を受け、これまでの実績と信頼関係を基盤に、より緊密で組織的な連携・協力体制をとることにより、デジタル田園健康特区における事業構想等をはじめとした、広範囲な地方創生・人材育成・SDGs達成を推進するため、岡山大学と吉備中央町の協定を2022年4月13日に締結しました。

さらに規制緩和提案達成の第1号として、妊娠糖尿病妊婦の産後フォローの明確化などの実施や文部科学省の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」等において、社会変革の実現の場として、吉備中央町とともに新しい地域、価値を築き上げていく挑戦を進めています。

「デジタル田園健康特区」事業構想等を通じた地域課題解決の先駆的モデル構築に向け、吉備中央町と連携・協力に関する協定を締結



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11133.html

デジタル田園健康特区 吉備中央町 規制緩和提案達成 第1号 妊娠糖尿病妊婦の産後フォローの明確化「妊婦健診を踏まえた予防的介入検査の実現と産後ケアの充実」



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id11133.html

文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に採択～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学:岡山大学の実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html

国立大学法人岡山大学

参画機関：筑波大学、東京大学、東京工業大学、山梨大学、大阪大学、山口大学、理化学研究所、自然科学研究機構、津山工業高等専門学校

取組内容の概要

地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学～持続可能な社会を実現させる10年構想～

不易流行の大学法人経営 ～社会変革の実現によるマルチステークホルダーのWell-being追及～

①卓越性の飛躍から世界的課題を解決する新技術創出

50年後、100年後のありたい未来：地球と生態系の健康（Planetary Health）の実現に向け、地球外活動も視野にいたれた、新たな知見と新技術開発を推進

高等先鋭研究院 先鋭研究群（研究特区）を選定：（第1弾）
植物・光エネルギー開発拠点

【10年後】「光合成の根幹をなすタンパク質の機構等」「植物の機構・構造・ゲノム情報」解明により、人工光合成の社会実装、クリーンエネルギー生産システムや極限環境下でも安定・高強度を保つ新素材開発を加速化

世界トップの研究者群（知の集積）とリソースの傾注により、研究界のトップサークルを先導し、地球規模の課題解決を図り、国際研究イニシアチブを獲得



②イノベーション創出によるWell-being社会の実現

【10年後】デジタルの力で人の持つ力を最大限活用し、医療制度と生活様式の変革を導く拠点

Community Health & Human Health 先導大学群の形成

DXを軸に産学官連携により誰一人取り残されないコミュニティを創生（国家戦略特区：デジタル田園健康特区を活用し、中山間地域の課題解決の全国展開）



イノベーションを支える強い基盤づくり：研究基盤の整備と高度専門人材の育成

③イノベーション創出の知と技のメッカとなる研究基盤整備（研究力強化・産業振興拠点）

1. 先端分析計測設備・基盤設備の充実及び共用化の推進

- ・ クライオ電顕連携中四国NWを構築
- ・ 理研SPRING-8のリモートアクセスステーション設置
- ・ 最先端設備の整備により大規模実験の事前実験拠点
- ・ 基盤設備の共用化促進（産業界の利用促進）
- ・ コアファシリティポータルによる研究設備のワンストップ利用
- ・ 事務処理DX化による業務削減

2. 総合技術部・技術職員の高度化

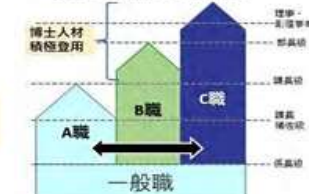
- ・ TCカレッジの受講によるテクニカルコンダクター（TC）認定者輩出促進（ALL-JAPANで技術人材の高度化・関係機関、企業等との頭脳循環）
- ・ 博士人材の積極登用（大学院修学支援制度による博士号取得促進）
- ・ プロジェクトマネジメント国際資格（PMP）取得促進

④ 研究界の国際トップサークルを先導する研究者と知識を活用し社会を変革するナレッジワーカーの育成・輩出

1. 複線型人事制度（複数キャリア） 2. 研究マネジメント人材認定制度



3. 事務職員の機能分化と高度化（博士号取得修学支援制度）



4. 教員の機能分化と全体最適



5. スーパーPI制度（優秀な若手研究者支援） 6. 特区卓越研究者制度 7. シニア・ミドルトップ研究者制度

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）

岡山大学の取り組み図



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



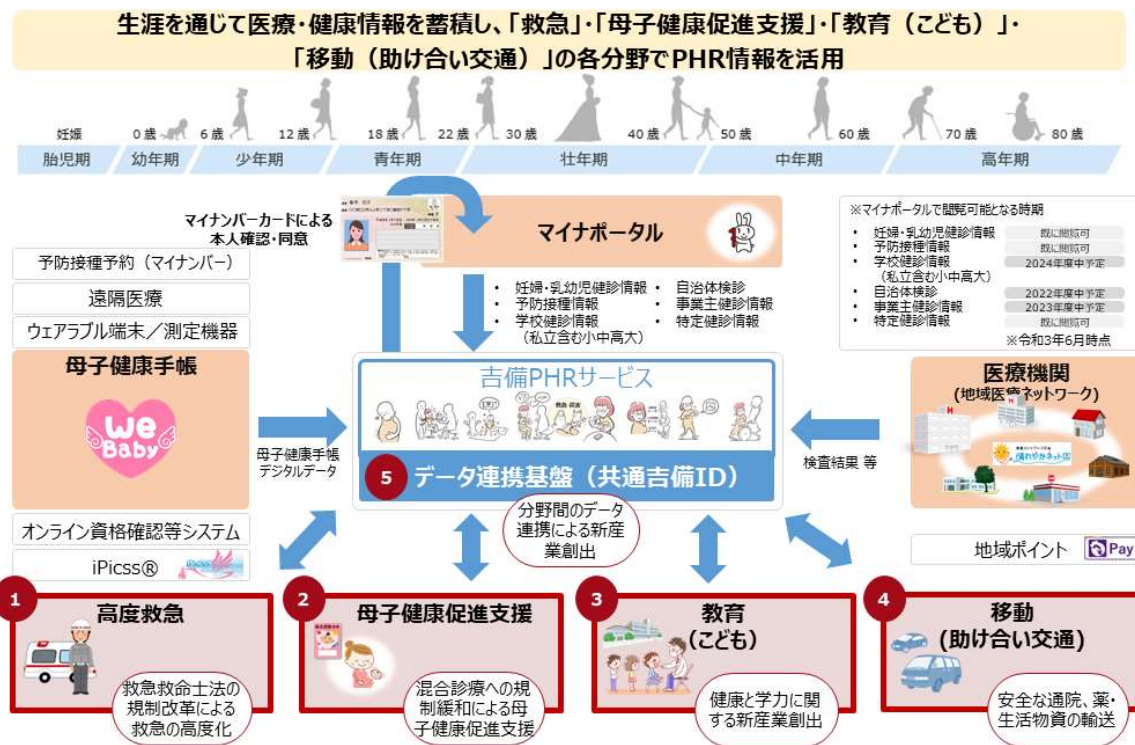
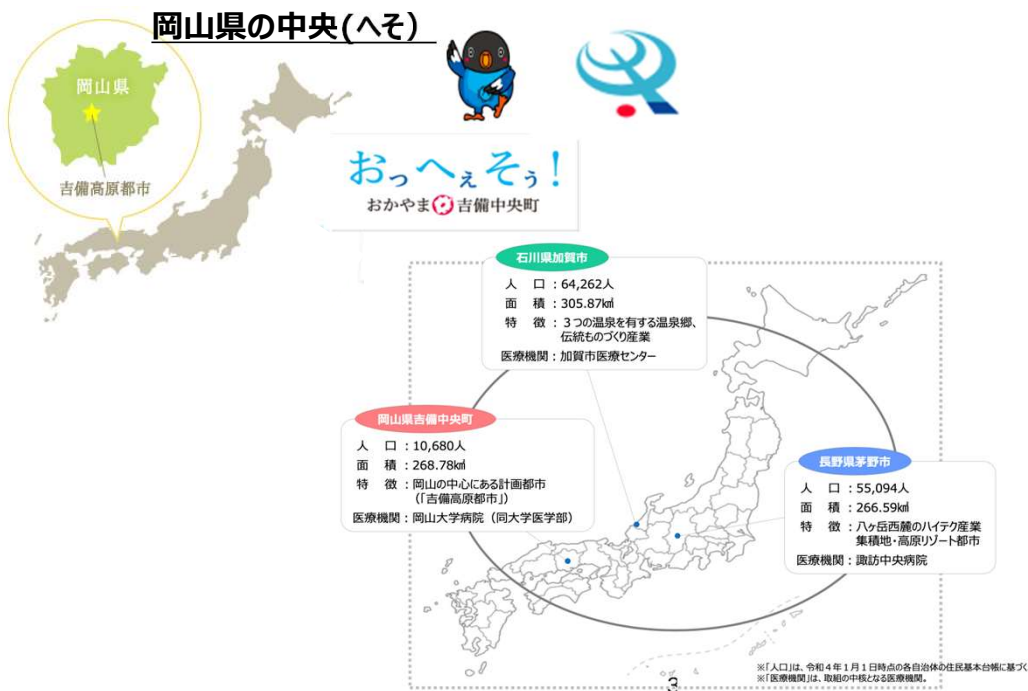
世界に誇れる
研究大学の山脈を築く

2. 寄付講座「地域医療DX推進講座」について

デジタル田園健康特区に指定された吉備中央町において 地域医療の課題をDX技術で解決する可能性を研究する

地域医療における課題

1. 高齢化に伴う慢性疾患の増加、
交通インフラの減少による受診機会の減少
2. 医療機関の減少、偏在化、専門診療科の不足
3. 救急医療における長時間搬送の問題



令和3年10月15日内閣府提出吉備高原都市「スーパーシティ構想」への取り組み(再提案)資料P2抜粋

2. 寄付講座「地域医療DX推進講座」について

救急医療におけるDX化推進事業

吉備中央町などの中山間地域における救急搬送の課題

- 重症度に合わせて搬送先の選定
- 長時間搬送による病状の増悪
- 搬送後の治療開始時間の延長

→ 救急救命士による超音波検査



搬送先の病院	搬送時間 (hh:mm:ss)			搬送距離
	2019年	2020年	2021年	
①	0:57:37	0:57:32	1:02:44	29.3km
②	1:04:34	1:03:25	1:03:47	30.4km
③	0:52:26	0:52:39	0:56:31	21.4km
④	1:04:47	1:07:19	1:05:54	32.9km
⑤	1:06:56	1:15:47	1:12:28	32.6km
⑥	1:07:51	1:11:57	1:11:58	32.2km
⑦	1:17:14	1:08:48	1:20:58	35.5km
⑧	0:39:35	0:50:19	0:38:37	1.1km
⑨	1:00:09	1:11:51	1:12:59	33.1km
その他	1:02:53	1:03:09	1:06:35	-

※赤太字は2019~21の平均搬送時間が1時間以上の病院

救急救命士に対する超音波教育



救急車内における超音波画像伝送システム

当院ドクターカー



病院救急救命士におけるFAST



救命士がウェアラブルカメラを装着し、FAST検査画像と共に伝送。

車内カメラ・画像伝送

ECG伝送
車両の現在位置・音声

医師が
①救命士へ遠隔的に
プローブ操作を指示
②伝送された画像で
遠隔的に診断を行う。

岡山大学病院

①超音波エコー映像

②スマートグラスによる視線映像

③Webカメラによる車内全景映像

④車両の位置情報

⑤チャット機能

⑥統合ウェアを使用した遠隔指示

2. 寄付講座「地域医療DX推進講座」について

この寄付講座は吉備中央町を実証の場として、地域医療の課題をDX化によって解決することを目指し開設されました。

私たちは医療の本質は人と人のつながりであると信じています。しかし、地域医療の抱えている課題は多く、人的な資源も限られています。そのため、地域医療におけるDX化を推進し、効果的、効率的な医療を提供することが重要です。

近年、医療におけるDX化は飛躍的に進歩を遂げていますが、地域医療におけるICT技術を活用したデジタル化や医療連携、職種間におけるタスクシフトに関する効果についてはまだエビデンスが不足しています。

また、吉備中央町のような地域医療の課題を抱える自治体は日本全国に存在し、今後さらに増える可能性があります。

私たちは吉備中央町をモデルとして地域医療DXについて研究を行い、全国の同じ悩みを抱える地域と連携し、課題解決に取り組みたいと考えています。



上田浩平 助教
地域医療DX推進講座



3. 寄付講座「地域医療DX推進講座」への期待

吉備中央町は2022年に国家戦略特区「デジタル田園健康特区」のモデル都市に指定されました。この特区では、デジタル技術と規制緩和を組み合わせた、中山間地域の健康・医療に関する様々な課題に取り組んでおり、これらは吉備中央町だけではなく、我が国全体の課題解決、社会変革に寄与するものと考えています。

デジタル田園健康特区である吉備中央町を実証フィールドとして、様々な取り組みを推進する中、本寄付講座では地域医療における課題に対して、DX化の推進とその効果に焦点を当て、効率的な医療体制の構築について研究等を行っていただきます。

岡山大学は昨年度、文部科学省の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択され、デジタル田園健康特区を「外なる場」としてのフィールドとして、社会変革に資する取り組みを実施しています。本寄付講座もJ-PEAKSの取り組みを強力に推進するひとつであり、吉備中央町も大いに期待しています。どうぞ寄付講座へのご支援をよろしくお願い申し上げます。








山本雅則
(吉備中央町長)



吉備中央町
<https://www.town.kibichuo.lg.jp/>

4. その他

<参考>

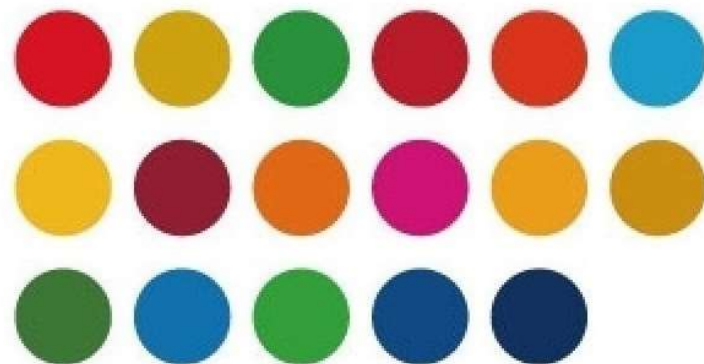
- ・「デジタル田園健康特区」事業構想等を通じた地域課題解決の先駆的モデル構築に向け、吉備中央町と連携・協力に関する協定を締結
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11133.html 
- ・デジタル田園健康特区 吉備中央町 規制緩和提案達成 第1号 妊娠糖尿病妊婦の産後フォローの明確化「妊婦健診を踏まえた予防的介入検査の実現と産後ケアの充実」
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1133.html 
- ・デジタル田園健康特区においてアカデミアが果たす役割とは ～那須理事が内閣府主催「スーパーシティ・スマートシティフォーラム」で講演～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11480.html 
- ・デジタル田園健康特区でどのように地域医療が変わるのか～那須学長と牧講師が内閣府主催「スーパーシティ・デジタル田園健康特区フォーラム」に登壇～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12734.html 
- ・岡山大学広報「いちよう並木」Vol.105を発行 ～J-PEAKS採択特別企画 世界に誇れる研究大学の山脈を築く～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12963.html 



国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



私たちは大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、
持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています

【地域中核・特色ある研究大学強化促進事業に関する件】

岡山大学研究・イノベーション共創機構
研究・イノベーション共創管理統括部

TEL: 086-251-7115

E-mail: innovation@adm.okayama-u.ac.jp

【寄付講座「地域医療DX推進講座」に関する件】

岡山大学 学術研究院 医歯薬学域(医学系)
助教(特任) 上田浩平

TEL: 086-235-7426

E-mail: p3t40u69@Okayama-u.ac.jp